

■ 本学OBでロサンゼルス五輪銅メダル、オリンピック平和賞・功労賞受賞 ■

「大島鎌吉資料展示コーナー」が完成

～ オリンピック平和運動をはじめとした幅広い功績をたたえて ～

関西大学では、本学OBでロサンゼルス五輪（1932年）陸上三段跳びの銅メダリストである故大島鎌吉氏の功績をたたえて、「大島鎌吉資料展示コーナー」を千里山キャンパス中央体育館に設置しました。

大島氏は、本学陸上競技部の主将を務め、在学中の1932年にロサンゼルス五輪陸上三段跳びで銅メダルを獲得。続く1936年のベルリン五輪にも出場し、6位入賞を果たしました。

現役引退後、毎日新聞社記者を経て、東京五輪（1964年）の選手強化対策本部長に就任、同大会の日本選手団団長を務めました。その後も、スポーツを通じた青少年教育や国際交流を推進し、その功績によりアジアで初めてとなる「オリンピック平和賞」を1982年に、故人では異例の「オリンピック功労賞」を1985年にそれぞれ受賞しました。

本学では同氏の功績をたたえ遺徳を継ぐために、1989年、当時の関西大学体育OB会が主となり「大島鎌吉スポーツ文化賞」（現『関西大学体育振興大島賞』）を制定し、毎年顕著な成績を収めた体育会学生を表彰しています。また、毎年6月に開催される関西学院大学との対抗戦「総合関関戦」において、同氏の名前を冠した「大島鎌吉記念健康マラソン大会」を実施しています。

新たに設けられた展示コーナーでは、ロサンゼルス五輪3位の賞状や、オリンピック功労賞の賞状・記念品など、オリンピック平和運動をはじめとした大島氏の幅広い活動を示す品々13点とともに、同氏の生涯をまとめたパネル「大島鎌吉ものがたり」を展示しています。また、一般には非公開ですが、他の遺品や著書、書簡、雑誌等については、中央体育館図書資料室内にて『大島アーカイブス』として収蔵しています。2020年東京五輪開催決定を機に、同氏の功績があらためて注目されるとともに、大島氏本人が大会の成功を誰よりも願っていると信じています。

記

- 1 開館日時 随時ご覧いただけます（9：00～17：00）
※ただし、12月26日～1月6日を除く
- 2 場 所 千里山キャンパス 中央体育館 1階玄関付近
吹田市山手町3-3-35
（阪急電鉄「関大前」駅下車 北出口から徒歩約15分）
- 3 対 象 どなたでも可
- 4 入場料・申込 不 要
- 5 展 示 品 ロサンゼルス五輪（1932年）3位の賞状、オリンピック功労賞の賞状・記念品、世界新記録樹立時の記念ブロンズ像、本人直筆の記念皿など合計13点

以 上

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-1131 Fax. 06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

この伝統を、超える未来を。



■「大島鎌吉資料展示コーナー」主な展示品紹介



ロサンゼルス五輪（1932年）3位の賞状



1985年（逝去後）にIOCから授与されたオリンピック功労賞の賞状・ラペルピン・首飾り。規定では生存者に限られており、故人に贈呈されるのは異例であった



日米対抗陸上競技大会（1934年）で世界新記録15m82を樹立した際に贈られたブロンズ像



世界新記録樹立後に作られたと思われる、陸上競技の三本柱である「走」「跳」「投」と本人直筆で書かれた記念皿



陸上競技の普及と発展に努め、スポーツ振興に寄与したことをたたえて、1965年秋の叙勲で贈られた藍綬褒章と褒章記



選手・記者としての活動やオリンピック平和運動など、大島氏の生涯を写真と文章でまとめたパネル「大島鎌吉ものがたり」